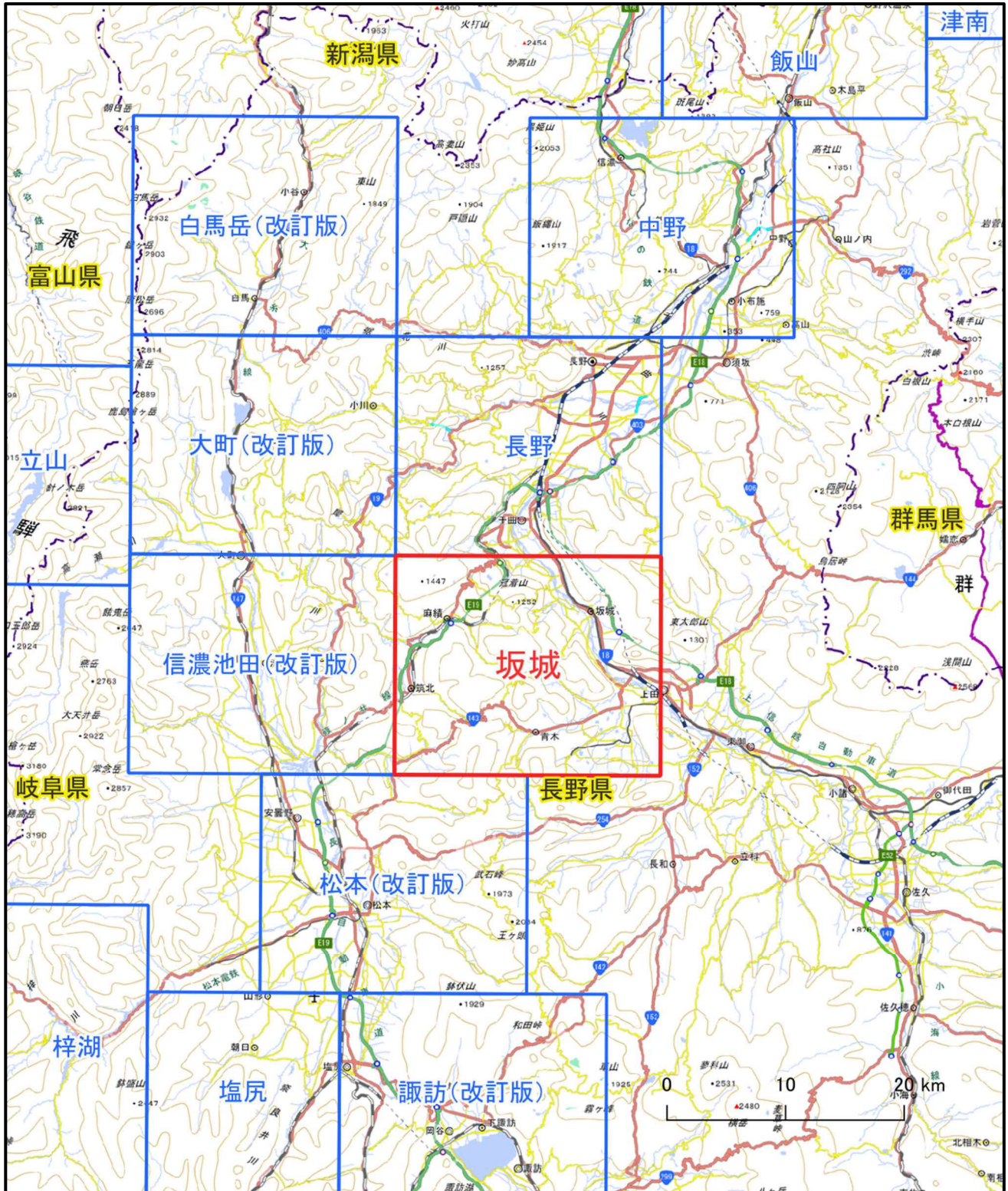


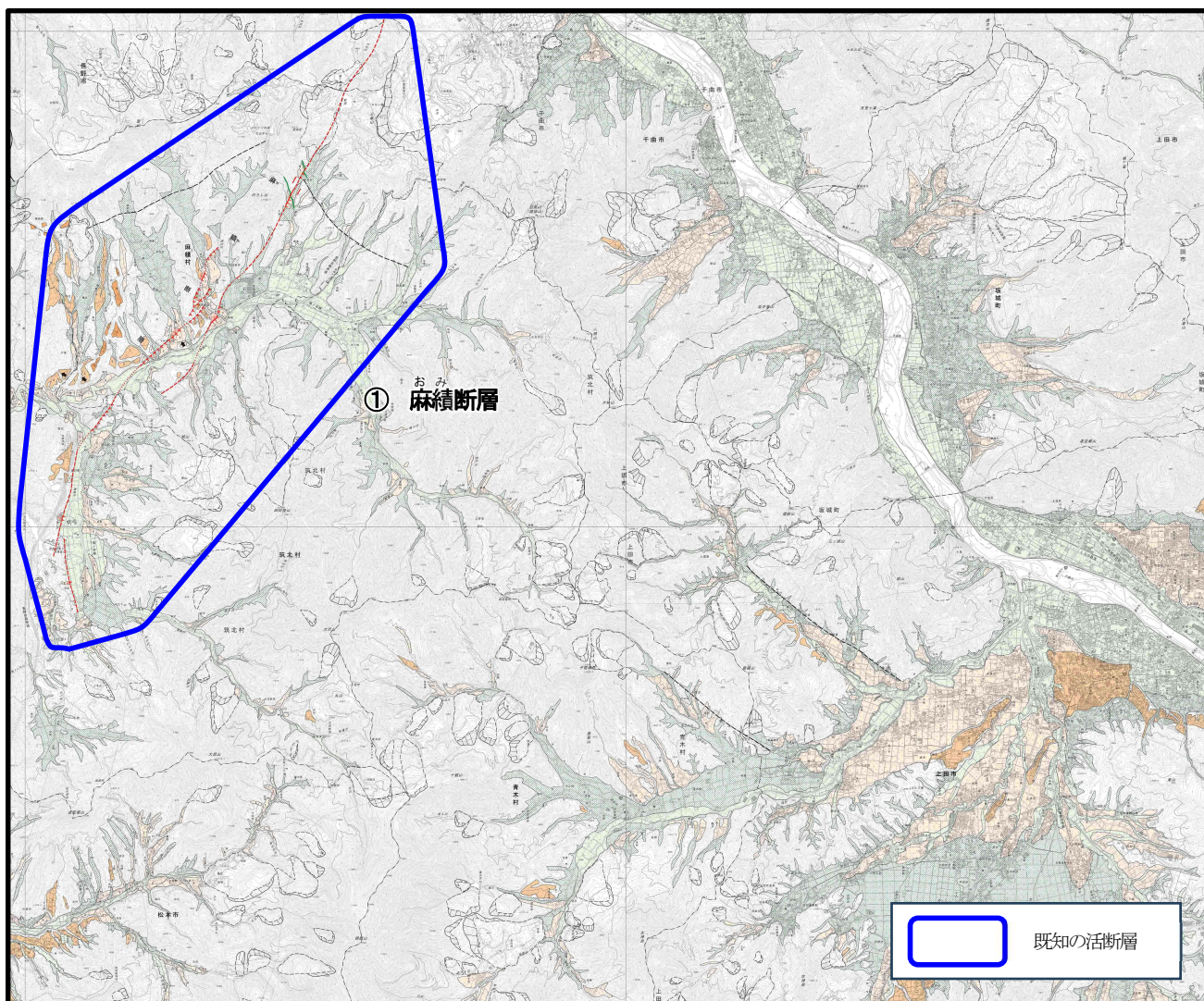
1:25,000 活断層図 長野盆地西縁断層帯とその周辺「坂城」



新たな公開図郭 公開済図郭

概要

1. 1:25,000 活断層図 「坂城」



2. 今回の調査で得られたこと

「坂城」の図には、^{おみ}麻績断層約13kmと、その他の推定活断層を示しています。示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	^{おみ} 麻績断層	「長野」図郭の千曲市中原付近から、本図の筑北村西条付近まで伸びる活断層群であり、北～中部では北北東-南南西走向、南部では南北走向となります。 本図では千曲市八幡林から筑北村西条まで、推定活断層を含む長さ約13kmの区間が記載されています。本断層群は縦ずれ*変位を主体とし、低断層崖、活撓曲*、傾動（隆起により地表が傾く運動）等の断層変位地形が認められます。

* 印は、参考資料2の「7.用語の説明」を参照